

ウクライナ人が日本の企業に就職成功 ウクライナ避難民支援プロジェクト「Dopomoga.jp」を通して 実際に入社したウクライナ人の方と、採用した滋賀県の民間企業にご取材可能

ご取材可能期間 : 2022年12月～

ご取材場所 : オンラインor近畿予防医学研究所本社

※オンラインの場合お申し込みを受けて、URLを発行いたします。

ご取材対象者:

- ①ラチェンコ・カテリーナ氏
- ②(株)近畿予防医学研究所 代表取締役 広田周一・ウクライナ避難民支援事務局
- ③合同会社 SAMI Japan CEO 牧野寛 (オンライン取材)



ご取材対象者①

■ラチェンコ・カテリーナ氏について

ウクライナ・キーウ市出身の26歳。滋賀県で、日本に身寄りのないウクライナ避難受入支援活動をスタートする、近畿予防医学研究所に通訳・避難民の相談役として2022年9月に入社。

ラチェンコ氏は、東京の英会話学校で講師として勤務していましたが、2022年2月23日、ウクライナとロシアの軍事的緊張が高まる中、在日ロシア大使館前で、日本在住ウクライナ人とともにデモを行い、平和を訴えました。ロシアによる軍事侵攻後も、ウクライナのためのイベントでの募金活動や東京のウクライナ避難民をサポートするボランティア活動に従事しました。



ウクライナの困っている人々のために、さらに役に立ちたい。という想いから情報収集していたところ、SAMI Japanが開発したウクライナ避難民支援プロジェクト「Dopomoga.jp」を通して、近畿予防医学研究所の通訳者の求人を見つけました。英会話講師というキャリアが、ウクライナの人々の避難、日本での生活に何か力になれるのではないかと考え、転職に至りました。

自分の家族もウクライナに残っており、すぐには避難は難しい状況だが、将来的に家族と一緒に暮らせる日がくることを願い、滋賀県でのウクライナ避難民の受入支援活動、新生活をスタート。

ご取材対象者②

■(株)近畿予防医学研究所 代表取締役 広田周一氏 ・ウクライナ避難民支援事務局について

広田周一は、「Dopomoga.jp」を通じてウクライナ人の入社・受入を行った(株)近畿予防医学研究所の代表者。同社は臨床検査、調剤薬局、介護サービスなどトータルヘルスをテーマに、創業から60年以上滋賀県を中心に事業展開している民間企業です。

ロシアによるウクライナへの軍事進攻以降、日本で受け入れた避難民の多くが家族・知人が日本にいる方々であるということに着目し、日本に身寄りの無い方も含めて、避難希望者を滋賀県で受入・支援を目指すプロジェクト「Shiga Ukeire Support by KINKIYOKEN - しがウクライナ避難民支援プロジェクト」を立ち上げました。

社内にウクライナ避難民支援事務局を設置し、身寄りのない避難する方々の生活をサポートするために、ウクライナ語ができる通訳・相談スタッフの採用を「Dopomoga.jp」を通じて募集したところ、ラチェンコ氏より応募があり、採用を決定しました。



2022年10月から出入国在留管理庁や、日本で避難民の受入支援実績のある NPO、「Dopomoga.jp」と連携し、日本の一時滞在先にいる避難民やウクライナや周辺諸国にいる避難希望者に募集しています。

ウクライナ出身のラチェンコ氏を中心にウクライナ避難民支援事務局のスタッフが、来日・受入後の手続きや日本語教育、生活のサポートをします。また、就労を希望する方には、同社や県内の賛同企業での就労先を確保する予定です。

広田氏は1950年生まれ。1975年、近畿予防医学研究所に入社。1984年、取締役役に就任。1987年、代表取締役役に就任。

ご取材対象者③

■合同会社SAMI Japan CEO 牧野寛について

ウクライナ避難民の仕事探し・家探しをウクライナ語で支援するプロジェクト「Dopomoga.jp」を立ち上げ、ウクライナからの避難民を日本で受け入れる体制を強化するべく、民間の立場から仕組みを整えられるよう働きかけています。

「Dopomoga.jp」での活動では、現地にいるウクライナ人から日本への避難に関する相談に対応しており、自身もウクライナ侵攻の影響で日本に拠点を移すことになった経験から、避難を検討中の方への的確な情報を提供。



かつては、ロシア、ウクライナを含め世界でもトップレベルのテクノロジーを日本企業に導入し業務効率化や商品の生産性の向上などをトータルサポートしてきました。また、プレゼンテーションなどの動画素材の生成・収集・管理を効率化する自社開発プラットフォーム「SAMI VIDEO PITCH」は業界で高い評価を受け、様々な場面で活用されています。

■「Shiga Ukeire Support by KINKIYOKEN - しがウクライナ避難民支援プロジェクト」について

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、ウクライナから避難してこられる方々を滋賀県で受け入れるために、近畿予防医学研究所がスタートしたプロジェクトです。日本に家族・知人がいない方も含めて受け入れ対象としている。京都や大阪に近く、落ち着いて生活できる環境で、健康的で安心な生活づくりを目指しています。

詳細の受入プログラム・お問い合わせ先はこちら: <https://www.ukr.kinkiyoken.co.jp/>

■(株)近畿予防医学研究所について

近畿予防医学研究所は、1962年に滋賀県で地域医療への貢献を目指して設立。トータルヘルスをテーマに臨床検査事業や薬局事業、サ高住など介護サービス、メディカルフィットネスなど、時代の変化にあわせて、地域医療・社会課題に対応する事業を、滋賀県・関西を中心に展開しています。

会社概要

会社名	株式会社近畿予防医学研究所
設立日	昭和37年(1962年)7月25日
本社所在地	〒520-0821 大津市湖城が丘19番9号
代表取締役	広田 周一
従業員数	480名



<お問い合わせ先>

合同会社SAMI Japan PR担当:平井 TEL:080-2486-3934(平井) mail:pr@sami-japan.com